



平成19年度
当初予算(案)概要

救命救急センター開設希望地

良好な市の財政状況の下、極端な地方切り捨ての暗黒時代を悠々と乗り切る予算

- ・加茂病院の移転改築と救命救急センターの加茂病院内開設を推進する。産科の再開等加茂病院の充実を図る
- ・加茂警察署の廃止を阻止し、守り抜く
- ・スクールバス27台の日本一の体制をはじめ、高い教育施策の水準を堅持する
- ・加茂大橋の橋梁は21年度に完成する。関係の道路は半分開通したが、全通をめざす
- ・かさ上げされた信濃川兩岸の堤防の上に対面通行の市道を整備し、河川敷に桃の花の公園をつくる
- ・大豪雨に備え、加茂川・下条川堤防のかさ上げを行うことが決まったので、その早期実施に全力をあげる。大正川の川口の排水機場建設を行う
- ・第三平成園の建設の検討を行う
- ・小学校6年生までの医療費を入院完全無料、入学前の乳幼児を通院原則無料とする県内トップの水準を堅持する
- ・洪水ハザードマップを作成し、防災同報無線開設の検討を行う
- ・インターネットの光ファイバーサービスが西加茂と須田で実現した。さらにその範囲を拡大する
- ・(旧)まるよし五番町店の場所に開設した食料品スーパーと中央コミュニティセンターを円滑に運営する
- ・すべての加茂市民が粟ヶ岳の水が飲めるようになった水道を円滑に運営する
- ・政府による一段と法外な地方交付税の削減により、県も市町村も、まともな予算編成ができず、貯金を大量に食いつぶす中で、加茂市はやむをえず極めて好ましくない人員削減と大幅な経費削減を行いつつ、しかし、福祉、産業支援、諸団体等に対する補助金等、市民の皆様に直接関係する予算は、一切削減しない
- ・日本一の福祉と児童福祉のまちを堅持する
- ・日本一商工業が守られているまちを堅持する
- ・日本一農業が守られているまちを堅持する
- ・日本一自然環境が守られているまちを堅持する
- ・日本一の健康施策のまちを堅持する。健診をあらゆる機会に受けられるようにし、新たに前立腺がん検診を行う
- ・ホームヘルパー65人と在宅介護料・看護料無料を堅持する
- ・県下20市中最低クラスの保育料を堅持する
- ・県下20市中最低クラスの介護保険料を堅持する
- ・不妊治療を支援する。妊婦健康診査を無料とする回数を従来の2回から5回に増やす
- ・サラ金等に対する対策として、消費生活相談窓口を設置する
- ・根古屋中央線の拡幅事業を一気に進め、平成20年度には本量寺大門通りに到達する(まちづくり交付金事業)
- ・須田の広域農道の工事を進める
- ・七谷の大谷や元狭口、長福寺等に携帯電話が通ずるようになった。さらに西山等へ通話可能範囲を広げていく
- ・テレビ共同受信施設のデジタル化対応工事を開始する
- ・2009年の新潟国体をめざし、建設した日本有数の体操トレーニングセンターを円滑に運営する
- ・建設した市営サッカー場をさらに充実し、円滑に運営する
- ・「加茂美人の湯」を豊かに運営する
- ・たんすを中心に木工業の国内販路開拓を推進するとともに、海外販路開拓をめざす
- ・加茂市の奨学資金を十分に提供する
- ・市民バスの運行を十分に行う
- ・冬鳥越スキーガーデンのリフト3基を運行し、2,700本のバラ園と日本一の花時計を充実し、菊花展も行う
- ・七谷の大谷に開設した二万年前旧石器公園を円滑に運営する
- ・国道403号線バイパスの建設を推進する
- ・交通安全施設の整備を大幅に進める
- ・温水プールの優れたコーチによるスイミングスクールを発展させる
- ・中小企業小口融資(200万円無担保・無保証人)を堅持し、中小企業経営安定資金融資等を最大限に実施する。国の資金繰り円滑化借換保証制度をしっかりと支援する
- ・商店街近代化事業は、五番町街区の事業を推進する
- ・企業誘致に努め、誘致した大野精工(株)等を大切に、支援する
- ・下条と高柳の圃場整備を推進する
- ・消雪パイプの井戸の掘り直し事業を推進する
- ・下水道の整備は、財政が許す最大規模で推進する
- ・県下20市中最低の水道料金を堅持する。西山に続き、上・中大谷に一気に上水道を整備する
- ・国・県の資金を大量に導入して、豊かな市政を運営する

平成19年度当初予算概要 目次

I	平成19年度当初予算編成について	1
	1 予算編成方針	1
II	平成19年度当初予算歳入歳出の概要	5
	1 概要	5
	歳入予算の構成比、歳出予算の構成比	6
	2 歳入予算の概要	7
	3 歳出予算の概要	8
	4 主要事業一覧	
	「福祉・健康・市民サービス関係」	10
	「農業・林業・商工業・観光関係」	13
	「道路・河川・公園・住宅関係」	16
	「教育・文化・体育関係」	18
	「環境・衛生・消防・上水道・下水道関係」	20
	特別会計の概要	22
	国民健康保険特別会計	22
	老人保健特別会計	22
	宅地造成事業特別会計	22
	下水道事業特別会計	22
	介護保険特別会計	23
	在宅介護サービス事業特別会計	23
	水道事業会計の概要	24
III	資料	
	一般会計 歳入款別一覧表（対前年比較）	25
	歳出款別一覧表（対前年比較）	26
	性質別経費一覧表	27

I 平成19年度当初予算編成について

1 予算編成方針

- 1 建設中の国道403号線バイパス沿いの下条地内に加茂病院を移転改築し、そこに救命救急センターを開設することをめざす。産科の再開等加茂病院の充実を図る。
- 2 加茂警察署の廃止を阻止し、守り抜く。
- 3 スクールバス27台の日本一の体制をはじめ、高い教育施策の水準を堅持する。
- 4 加茂大橋の橋梁は21年度に完成する。関係の道路は半分開通したが、全通をめざす。
- 5 かさ上げされた信濃川兩岸の堤防の上に対面通行の市道を整備し、河川敷に桃の花の公園をつくる。
- 6 大豪雨に備え、加茂川・下条川堤防のかさ上げを行うことが決まったので、その早期実施に全力をあげる。大正川の川口の排水機場建設を行う。
- 7 第三平成園の建設の検討を行う。
- 8 小学校6年生までの医療費を入院完全無料、入学前の乳幼児を通院原則無料とする県内トップの水準を堅持する。
- 9 洪水ハザードマップを作成し、防災同報無線開設の検討を行う。
- 10 インターネットの光ファイバーサービスが西加茂と須田で実現した。さらにその範囲を拡大する。
- 11 (旧)まるよし五番町店の場所に開設した食料品スーパーと風呂付き中央コミュニティセンターを円滑に運営する。
- 12 すべての加茂市民が栗ヶ岳の水が飲めるようになった水道を円滑に運営する。
- 13 政府による一段と法外な地方交付税の削減により、県も市町村も、まともな予算編成ができず、貯金を大量に食いつぶす中で、加茂市はやむをえず極めて好ましくない人員削減と大幅な経費削減を行いつつ、しかし、福祉、産業支援、諸団体等に対する補助金等、市民の皆様に直接関係する予算は、一切削減しない。
- 14 日本一の福祉と児童福祉のまちを堅持する。
- 15 日本一商工業が守られているまちを堅持する。
- 16 日本一農業が守られているまちを堅持する。
- 17 日本一自然環境が守られているまちを堅持する。
- 18 日本一の健康施策のまちを堅持する。健診をあらゆる機会に受けられるようにし、新たに前立腺がん検診を行う。
- 19 ホームヘルパー65人と在宅介護料・看護料無料を堅持する。
- 20 県下20市中最低クラスの保育料を堅持する。
- 21 県下20市中最低クラスの介護保険料を堅持する。
- 22 不妊治療を支援する。妊婦健康診査を無料とする回数を従来の2回から5回に増やす。
- 23 サラ金等に対する対策として、消費生活相談窓口を設置する。
- 24 根古屋中央線の拡幅事業を一気に進め、平成20年度には本量寺大門通りに到達する(まちづくり交付金事業)。

- 25 須田の広域農道の工事を進める。
- 26 七谷の大谷や元狭口、長福寺等に携帯電話が通ずるようになった。さらに西山等へ通話可能範囲を広げて行く。
- 27 テレビ共同受信施設のデジタル化対応工事を開始する。
- 28 2009年の新潟国体をめざし、建設した日本有数の体操トレーニングセンターを円滑に運営する。
- 29 建設した市営サッカー場をさらに充実し、円滑に運営する。
- 30 「加茂美人の湯」を豊かに運営する。
- 31 たんすを中心に木工業の国内販路開拓を推進するとともに、海外販路開拓をめざす。
- 32 加茂市の奨学資金を十分に提供する。
- 33 市民バスの運行を十分に行う。
- 34 冬鳥越スキーガーデンのリフト3基を運行し、2,700本のバラ園と日本一の花時計を充実し、菊花展も行う。
- 35 七谷の大谷に開設した二万年前旧石器公園を円滑に運営する。
- 36 国道403号線バイパスの建設を推進する。
- 37 交通安全施設の整備を大幅に進める。
- 38 温水プールの優れたコーチによるスイミングスクールを発展させる。
- 39 中小企業小口融資(200万円無担保・無保証人)を堅持し、中小企業経営安定資金融資等を最大限に実施する。国の資金繰り円滑化借換保証制度をしっかりと支援する。
- 40 商店街近代化事業は、五番町街区の事業を推進する。
- 41 企業誘致に努め、誘致した大野精工(株)等を大切にし、支援する。
- 42 下条と高柳の圃場整備を推進する。
- 43 消雪パイプの井戸の掘り直し事業を推進する。
- 44 下水道の整備は、財政が許す最大規模で推進する。
- 45 県下20市中最底の水道料金を堅持する。西山に続き、上・中大谷に一気に上水道を整備する。
- 46 国・県の資金を大量に導入して、豊かな市政を運営する。
- 47 旅券発給業務を円滑に行う。
- 48 障害者自立支援法の施行に伴う事業を充実させる。
- 49 後期高齢者医療広域連合が的確に運営されるよう全力を尽くす。
- 50 施設介護待機者ゼロを極力堅持しつつ、第三平成園の建設の検討を行う。
- 51 デイサービスとショートステイを十分提供する。
- 52 妊産婦の医療費原則無料を堅持する。
- 53 女性が安心して子どもを産み育てることができる加茂市をつくるため、さらに前進する。
- 54 第三子以後のお子様誕生祝金十万円を贈呈する。
- 55 好評の6つのコミュニティセンターと、かも川荘、ゆきつばき荘、並びにいわゆる「百円風呂」を快適に運営する。
- 56 須田中央公園内の「憩いと遊びの広場」の施設、上条の「乳幼児あそびの広場」の施設とともに快適に運営する。

- 57 知的障害者通所施設「雪椿の舎（いえ）」の通所バスを円滑に運営する。
- 58 知的障害者援護施設の建設を常に念頭に置く。
- 59 私立保育園をしっかりと支援する。
- 60 児童館をしっかりと運営する。
- 61 チャイルドシート購入2割補助を継続する。
- 62 公立保育園の園児バスを円滑に運営する。
- 63 65歳以上の方々の無料インフルエンザ予防接種を継続する。
- 64 国民健康保険加入者の人間ドック健診料の約7割を補助する(年齢も「30歳以上」に拡大している)。
- 65 小中学校の耐震化優先度調査を行う。
- 66 学校インターネットのシステムの活用を進め、光ファイバーの導入等さらなる充実を図る。
- 67 小中学校の給食のお米をすべて加茂産のコシヒカリとする制度を継続する。
- 68 スクールバスの運行の日本一の体制を堅持し、障害のあるお子様のためのスクールバスの運行にも万全を期する。
- 69 加茂西小学校の建て替えを常に念頭に置く。
- 70 育成会、スポーツ少年団をしっかりと支援する。
- 71 ボーイスカウトおよびガールスカウトをしっかりと支援する。
- 72 文化および体育の充実を期する。
- 73 「加茂川ブルース」(美川憲一)が全国版になったので、さらに全国に広める。
- 74 新たな加茂市史の編さん作業を進める。今年度は、資料編(民俗)を刊行する。
- 75 加茂市指定文化財を保護する。
- 76 労働界と定期協議を行いながら、全力をあげて支援する。
- 77 消防の充実に努め、消防団員の皆様を高く処遇する。
- 78 2台の高規格救急車を有効に運行する。
- 79 消防の災害救命ボート2艘を運行する。
- 80 小京都加茂市の自然の行き過ぎた破壊を防止する。
- 81 大改修した加茂市・田上町消防衛生組合のごみ焼却炉をしっかりと運営するとともに、ごみ問題には常に的確に対応する。
- 82 加茂市・田上町消防衛生組合の焼却炉の灰の処理場の近代化を進める。
- 83 加茂川の中に生えている木を切る。
- 84 若宮公園を整備する。
- 85 加茂山公園、粟ヶ岳県民休養地、下条川ダム公園等を豊かに維持運営する。
- 86 下条川ダムの入漁料無料を継続し、加茂市の放流量2トンを維持し、日本有数のヘラブナ釣りの名所として大切にする。
- 87 加茂川漁協に対する支援に力を入れつつ、加茂川での鮎や鮭等特定の魚以外の入漁料を無料とし、子どもたちのサシ網漁も多くの場所で行える態勢を維持する。
- 88 小京都加茂市全体を憩いの場として整備する。
- 89 「小京都加茂のハイキングコース」を編さんしつつ、コースを整備する。

- 90 加茂美人の湯の運営にあわせて、粟ヶ岳登山を支援する。
- 91 市民農園の開設について検討する。
- 92 加茂市のパソコン化・インターネット化を推進する。
- 93 商工業を懸命に支援して、その繁栄を図る。
- 94 各業界を強力に支援する。
- 95 商店街を守り抜く。
- 96 マイホーム支援資金の金利1.8%を極力維持する。また、加茂市に本店を有する建築業者に発注した場合の金利は、極力1.4%とする（いずれも固定金利）。
- 97 無傷で存続させることができた株式会社日立ニコトランスミッション（旧株新潟鐵工所加茂工場）と存続させることができた株式会社丸五技研等並びにこれらの下請け・孫請け企業を支援する。
- 98 失業者の救済に全力を尽くし、やむを得ざる場合は、生活保護をもって、対応する。
- 99 「桐・松の苗を植え育てる運動」をさらに推進する。
- 100 3割を超える減反で未曾有の苦難の中にある加茂市農業を守るため、引き続き農機具購入費補助等の施策を推進する。補助率は、平成18年度と同様とする。即ち、20%とするが、全く減反しなかった方は15%とし、減反した率に応じて補助率を決めるものとする。
- 101 林道今滝冬鳥越線の整備に全力を尽くし、その他の林道の整備も着実に推進する。
- 102 加茂市の山にバイオテクノロジーによる、松くい虫に強い松を植える。
- 103 家畜堆肥処理施設の建設については、常に着手の機をうかがう。
- 104 廣円寺裏の危険箇所の大規模改修工事を引き続き推進する。
- 105 大谷の県道出戸村松線の拡幅整備を引き続き推進する。
- 106 天神林上条線（若宮町～長福寺間）の建設を促進する。
- 107 八幡猿毛線をさらに上（かみ）へ向かって延長し、2009年新潟国体に備える（まちづくり交付金事業）。
- 108 下条地域内の県道天神林上条線は、拡幅できるところを拡幅する。
- 109 （旧）興国鋼線索跡地横の道路を拡幅する。
- 110 稻荷面横線の整備を進める。
- 111 黒水・土倉線のさらなる整備を常に念頭に置く。
- 112 大正川の国道403号線下拡幅工事が完了し、上流の家屋の浸水の危険は大幅に減ったが、さらに上流の拡幅を県に要請する。また、前述のとおり、大正川の川口の排水機場の建設を行う。
- 113 上記のほか、市民の皆様の御要望をすべて実現することを目標として、各般にわたり、積極的に施策を進める。ただし、極端な地方切り捨ての暗黒時代なので、今までよりは、工事等が完了するまでに時間がかかることがある。

II 平成19年度当初予算歳入歳出の概要

1 概要

(単位：千円)

区 分	予 算 額	左 の 財 源 内 訳	
		特 定 財 源	一 般 財 源
平成19年度当初	13,433,000	5,401,317	8,031,683
平成18年度当初	13,356,000	5,229,022	8,126,978
比 較	予 算 額	172,295	△ 95,295
	対前年伸率	3.3%	△ 1.1%

※ 予算額のうち特殊要因の借換債 137,800千円を除いた予算額は、13,295,200千円で前年度予算額 13,356,000千円との比較では、前年比△ 60,800千円(△ 0.5%)である。

財政構造	経常収支比率	103.4%	(前年度当初	103.6%	
	公債費比率	16.9%	"	17.8%	
	起債制限比率	11.9%	"	12.1%	単年度
	実質公債費比率	14.6%	(前年度見込	15.7%	単年度
	市債残高	119億円	(前年度末見込	124億円)	
	うち加茂市負担分	48億円	"	50億円)	

参考 一般会計当初予算額の推移

(単位：千円)

区 分	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
予 算 額	14,403,000	13,397,000	14,020,000	12,870,000	13,356,000	13,433,000
対前年伸率	△ 3.5%	△ 7.0%	4.7%	△ 8.2%	3.8%	0.6%
(借換債を除いた場合)	14,403,000	13,397,000	13,552,300	12,828,324	13,356,000	13,295,200
(対前年伸率)	△ 3.5%	△ 7.0%	1.2%	△ 5.3%	4.1%	△ 0.5%

会計別当初予算額の推移

(単位：千円、%)

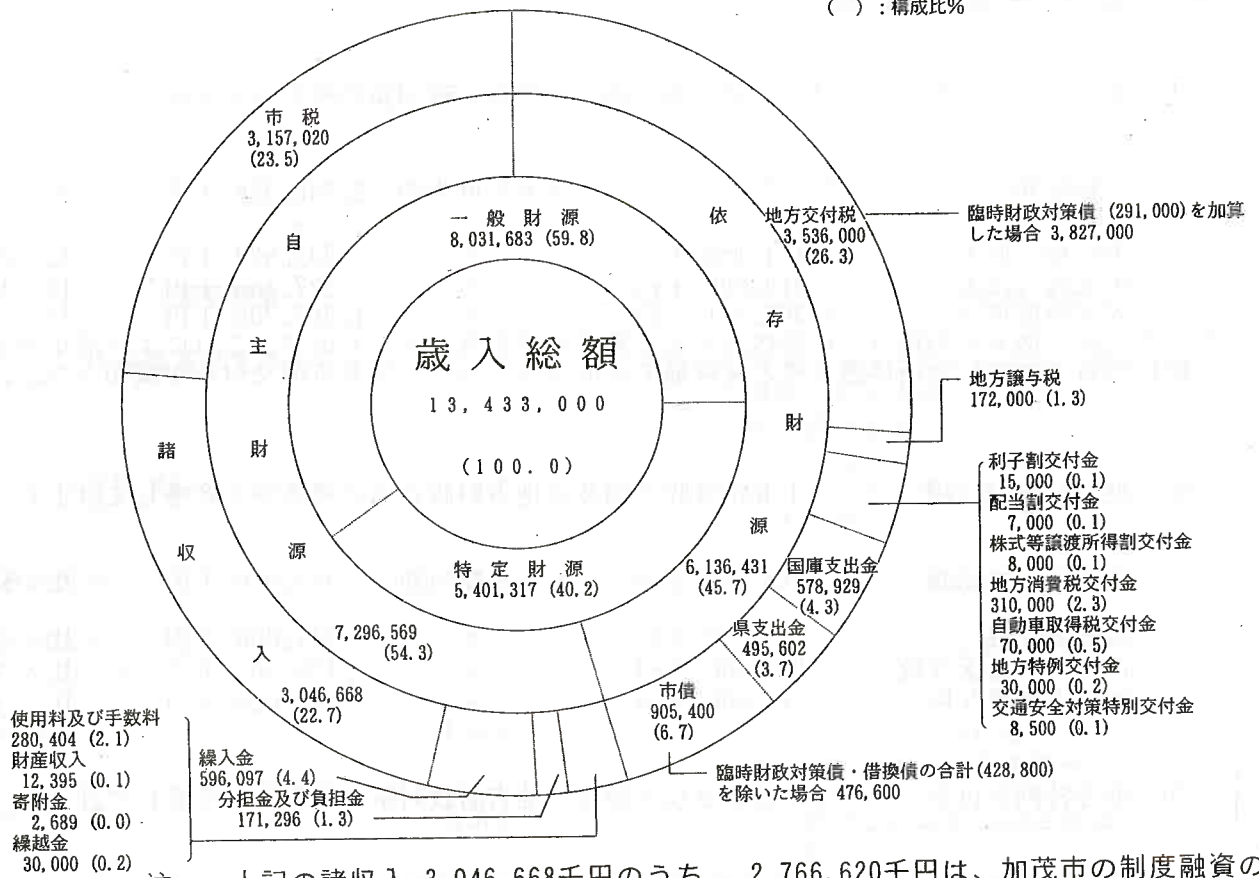
区 分	平成17年度	伸 率	平成18年度	伸 率	平成19年度	伸 率
一 般 会 計	12,870,000	△ 8.2	13,356,000	3.8	13,433,000	0.6
(借換債を除いた場合)	12,828,324	△ 5.3	13,356,000	4.1	13,295,200	△ 0.5
国民健康保険特別会計	2,586,052	8.7	2,833,288	9.6	3,028,301	6.9
(保険財政共同安定化事業拠出金を除いた場合)	2,586,052	8.7	2,833,288	9.6	2,762,966	△ 2.5
老人保健特別会計	3,046,524	0.5	3,032,395	△ 0.5	3,043,550	0.4
宅地造成事業特別会計	368,656	0.4	351,047	△ 4.8	350,984	0.0
下水道事業特別会計	2,041,091	6.4	2,015,535	△ 1.3	2,627,143	30.3
(借換債等を除いた場合)	1,684,791	0.0	1,573,835	△ 6.6	1,557,343	△ 1.0
介護保険特別会計	1,837,601	2.5	1,978,255	7.7	2,041,436	3.2
在宅介護サービス事業特別会計	424,547	△ 1.3	459,889	8.3	448,777	△ 2.4
合 計	23,174,471	△ 3.2	24,026,409	3.7	24,973,191	3.9
(借換債等を除いた場合)	22,776,495	△ 2.0	23,584,709	3.5	23,500,256	△ 0.4

※ 国民健康保険特別会計の予算額のうち特殊要因の保険財政共同安定化事業拠出金 265,335千円は、高額な医療費について各市町村間で負担調整するものであり、歳入・歳出同額計上している。この拠出金を除いた予算額は、2,762,966千円で前年度予算額 2,833,288千円との比較では、前年比△ 70,322千円(△ 2.5%)である。

※ 下水道事業特別会計の予算額のうち特殊要因の借換債 706,900千円、資本費平準化債 276,900千円、下水道事業債(特別措置分) 86,000千円を除いた予算額は、1,557,343千円で前年度予算額 1,573,835千円との比較では、前年比△ 16,492千円(△ 1.0%)である。

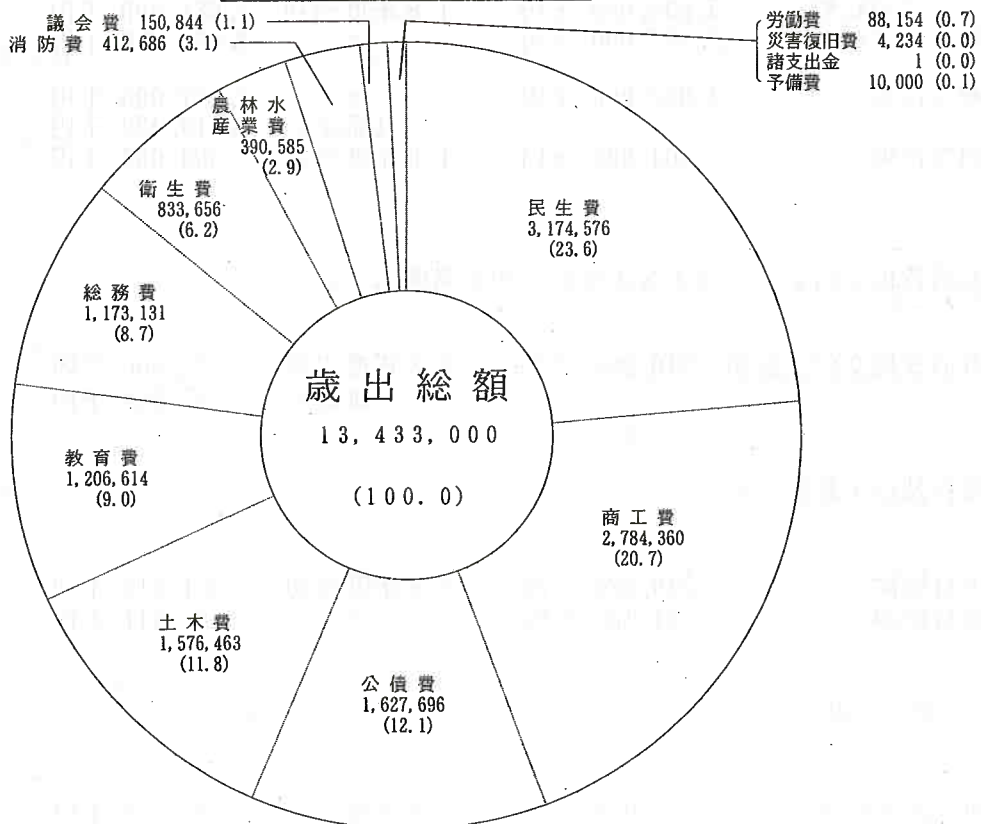
歳入予算の構成比

単位：千円
()：構成比%



注 上記の諸収入 3,046,668千円のうち、2,766,620千円は、加茂市の制度融資の利子補給のための預託金とするため、市が金融機関等から一時借入するものである。これを除くと、加茂市の実質的な予算総額は、10,666,380千円となる。また、諸収入は、280,048千円(2.6%)となり、自主財源は、4,529,949千円となる。この結果、自主財源の構成比は、42.5%となり、依存財源は57.5%となる。

歳出予算の構成比



2 歳入予算の概要

① 市 税

(18年度収入額及び地方財政対策の概要等を考慮して計上)

・市税総額	3,157,020 千円	18年度当初	2,746,358 千円	比	15.0%増
うち					
市民税(個人)	1,154,158 千円	〃	832,523 千円	比	38.6%増
市民税(法人)	319,092 千円	〃	227,155 千円	比	40.5%増
固定資産税	1,307,331 千円	〃	1,307,206 千円	比	0.0%
※ 市民税(個人)の増は、税源移譲と定率減税の廃止等によるもので、これにより前年度まで経過的に措置されていた所得譲与税と減税補てん債がなくなり、地方特例交付金が減額された。					

② 地方譲与税

(18年度収入額及び地方財政対策の概要等を考慮して計上)

・地方譲与税総額	172,000 千円	18年度当初	413,000 千円	比	58.4%減
うち					
所得譲与税	0 千円	〃	241,000 千円	比	皆減
自動車重量譲与税	125,000 千円	〃	125,000 千円	比	0.0%
地方道路譲与税	47,000 千円	〃	47,000 千円	比	0.0%

③ 地方特例交付金

(18年度収入額及び地方財政対策の概要等を考慮して計上)

・地方特例交付金総額	30,000 千円	18年度当初 (確定)	86,000 千円 64,528 千円	比	65.1%減
------------	-----------	----------------	------------------------	---	--------

④ 地方交付税

(地方財政対策の概要等により推計)

・地方交付税総額	3,536,000 千円	18年度当初	3,681,000 千円	比	3.9%減
(臨時財政対策債を加算した場合)	3,827,000 千円	〃	4,022,000 千円	比	4.8%減)
うち					
普通交付税	3,032,000 千円	〃 (確定)	3,177,000 千円 3,213,429 千円	比	4.6%減
特別交付税	504,000 千円	18年度当初	504,000 千円	比	0.0%

⑤ 地方消費税交付金

(18年度収入額を考慮して計上)

・地方消費税交付金総額	310,000 千円	18年度当初 (確定)	310,000 千円 297,564 千円	比	0.0%
-------------	------------	----------------	--------------------------	---	------

⑥ 使用料及び手数料

・使用料総額	249,223 千円	18年度当初	261,315 千円	比	4.6%減
・手数料総額	31,181 千円	〃	32,911 千円	比	5.3%減

⑦ 国・県支出金

・国庫支出金総額	578,929 千円	18年度当初	540,178 千円	比	7.2%増
・県支出金総額	495,602 千円	〃	559,252 千円	比	11.4%減

⑧ 繰入金

・繰入金総額	596,097 千円	18年度当初	543,617 千円	比	9.7%増
うち主な基金繰入金					
財政調整基金	330,992 千円	"	320,512 千円	比	3.3%増
ふるさと創生事業基金	127,900 千円	"	102,300 千円	比	25.0%増
社会福祉事業基金	89,200 千円	"	90,800 千円	比	1.8%減

⑨ 諸収入

・諸収入総額	3,046,668 千円	18年度当初	3,012,695 千円	比	1.1%増
うち					
預託金元利収入 (金融機関等から一時借入)	2,766,620 千円	"	2,765,601 千円	比	0.0%

⑩ 市債

・市債総額	905,400 千円	18年度当初	845,800 千円	比	7.0%増
内訳					
臨時財政対策債・減税補てん債・借換債を除く市債	484,700 千円	"	472,800 千円	比	2.5%増
臨時財政対策債・減税補てん債	291,000 千円	"	373,000 千円	比	22.0%減
借換債	137,800 千円	"	0 千円	比	皆増
うち主な市債					
衛生債	67,300 千円	"	90,000 千円	比	25.2%減
農林水産業債	65,300 千円	"	77,000 千円	比	15.2%減
土木債	142,900 千円	"	191,900 千円	比	25.5%減
住民税等減税補てん債	0 千円	"	32,000 千円	比	皆減
臨時財政対策債	291,000 千円	"	341,000 千円	比	14.7%減
借換債	137,800 千円	"	0 千円	比	皆増
退職手当債	175,000 千円	"	75,000 千円	比	133.3%増

3 歳出予算の概要

施策の大綱

- 福祉・健康・市民サービス関係（健康で温かい心のかよいあうまちづくり）
- 農業・林業・商工業・観光関係（各分野の産業が一体となって発展するまちづくり）
- 道路・河川・公園・住宅関係（自然に恵まれ潤いとゆとりのあるまちづくり）
- 教育・文化・体育関係（教育が充実し、文化・体育活動が盛んなまちづくり）
- 環境・衛生・消防・上水道・下水道関係（安全で快適な暮らしよいまちづくり）

投資的経費……公共事業の導入に当たっては緊急性、補助率及び国の財政支援率等を勘案し計上。施設建設事業は、整備水準及び現施設の状況を検討し、緊急性を考慮して調整。

○ 投資的経費総額	H18 当初	706,940 千円	→	H19	565,757 千円
		(33.8% 増)			(20.0% 減)

○ 普通建設事業	H18 当初	702,706 千円	—————→	H19	561,523 千円
		(34.3% 増)			(20.1% 減)
うち					
補助事業	H18 当初	333,655 千円	—————→	H19	253,734 千円
		(439.8% 増)			(24.0% 減)
単独事業	H18 当初	369,051 千円	—————→	H19	307,789 千円
		(20.0% 減)			(16.6% 減)

〔主な建設事業〕

平成19年度予算額

広域農道整備事業	20,186 千円
ほ場整備事業（吉津川地区・高柳地区）	58,573 千円
林道布施谷長福寺線開設事業	26,370 千円
まちづくり交付金事業	184,124 千円
仲町以東街路事業費負担金	14,400 千円
若宮公園整備事業	30,000 千円
未給水地域整備事業出資金（上大谷地区・中大谷地区）	46,500 千円

消費的経費	人件費	平成18年10月1日職員数に基づき調整
	物件費	経費の効率的運用を前提に調整
	維持補修費	施設の現況及び整備計画との関連等検討を加え調整
	扶助費等	原則として、国県の補助単価等により対象者の増減を見込み調整
	補助費	市単補助金については、それぞれ重要なものであるため減額しない
貸付金		資金需要の見通し、貸付による事業効果等について検討を加え、調整
その他の行政経費		原則として、H18年度当初予算の範囲内で調整

○ 義務的経費

(単位：千円、%)

区分	H18			H19			増減額 H19 - H18
	予算額	伸率%	構成比%	予算額	伸率%	構成比%	
人件費	2,405,302	2.7	18.0	2,483,336	3.2	18.5	78,034
扶助費	1,223,604	7.7	9.2	1,244,872	1.7	9.3	21,268
公債費	1,535,550	△ 5.0	11.5	1,627,655	6.0	12.1	92,105
借換債分を除く公債費	1,535,550	△ 2.5	11.5	1,489,855	△ 3.0	11.1	△ 45,695
借換債分	0	皆減	—	137,800	皆増	1.0	137,800
計	5,164,456	1.4	38.7	5,355,863	3.7	39.9	191,407
借換債分を除いた計	5,164,456	2.2	38.7	5,218,063	1.0	38.8	53,607

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
福祉・健康・市民サービス関係 (健康で温かい心のかよいあうまちづくり)			
・ 養護老人ホーム措置費	16,321	12,891	・ 桜花寮
・ 訪問看護利用料助成事業費	3,888	3,888	・ 訪問看護利用料を助成
・ ホームヘルプサービス利用料助成事業費	31,847	31,800	・ ホームヘルプサービス利用料を全額助成
・ 介護保険特別会計繰出金	295,392	295,392	・ 介護保険特別会計繰出金
・ 市民バス運行事業費	37,340	25,838	・ 天神林・川西・山島地区へ市民バスを運行(市社会福祉協議会へ委託) 8,171
			・ 七谷地区へ市民バスを運行 29,169
・ 在宅家族介護支援事業費	23,000	23,000	・ 在宅で家族の介護の必要な方に対して、年額60,000円の手当を支給
・ 市社会福祉協議会補助金	26,588	88 (26,500)	・ 市社会福祉協議会補助金 人件費補助 16,237 おむつ支給 6,368 タクシー利用券 配食サービス マイクロバス運営事業 子供遊び場遊具設置事業
・ 国民健康保険特別会計繰出金	205,087	119,278	・ 国民健康保険特別会計繰出金
・ 心身障害者福祉費	88,978	39,979	・ 知的障害者施設整備事業費 十字園改築事業補助金 ・ 中越福祉事務組合負担金 8,856 ・ 障害者住宅整備資金貸付金 10,000 ・ 障害者住宅整備補助事業費 ・ 特別障害者手当等給付費 21,818 ・ 重度心身障害者医療費助成事業費 45,140
☆障害者自立支援法施行に伴う事業費	165,013	55,192	・ 雪椿の舎運営費補助金 13,956 ・ 障害者介護給付費等支給審査費 ・ 居宅介護(ホームヘルプ)給付費 ・ 生活介護給付費 ・ 児童デイサービス給付費 ・ 短期入所(ショートステイ)給付費 5,002 ・ 共同生活介護(ケアホーム)給付費 ・ 施設入所支援給付費 104,453 第二平成園、いからしの里ほか ・ 知的障害者共同生活援助(グループホーム)給付費 ・ 自立支援医療(更生医療)給付費 9,712 ・ 障害者(児)補装具費 5,147 ・ コミュニケーション等支援事業費 手話通訳者派遣事業等 点字プリンター1台購入 加茂ともしびの会補助金 ・ 障害者(児)日常生活用具給付費

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
・知的障害者施設調査費	100	100	・移動支援事業費（雪椿の舎送迎バス運行費） ・移動支援事業費（ホームヘルプ） ・日中一時支援事業費 ・地域活動支援センター事業費（やまびこ作業所運営費） ・精神障害者共同生活援助（グループホーム）
・老人福祉費	411,093	322,931 (62,700)	・知的障害者施設調査費 ・老人クラブ補助金等 ・敬老会事業費 10,478 ・ねたきり老人寝具等貸与事業費 ・日常生活用具給付費 ・高齢者在宅生活支援事業費 ・緊急通報体制整備事業費 5,822 ・ゆきつばき荘・かも川荘管理費 22,251 ・さくら福祉保健事務組合負担金 5,150 ・高齢者住宅整備資金貸付金 20,000 ・高齢者住宅整備補助事業費 ☆後期高齢者医療広域連合事業費 20,215 ・老人福祉施設整備費 ・平成園借入償還金助成補助金14,398 ・あじさいの里借入償還金助成補助金 ・しなの園借入償還金助成補助金 ・第二平成園借入償還金助成補助金 29,721 ・うらだての里借入償還金助成補助金 8,759 ・金婚を祝う会事業費 ・老人医療費助成事業費 ・老人保健特別会計繰出金 252,720
・コミュニティセンター管理費	98,026	77,042	・下条・七谷・中央・須田・上条・上町各コミュニティセンター管理費
・第三平成園建設調査費	100	100	・第三平成園建設調査費
・市民福祉交流センター費	158,823	23,732	・市民福祉交流センター「加茂美人の湯」運営費
・市民サービスセンター費	4,002	4,002	・市民サービスセンターの管理、併せて土曜開庁の実施
・市民サービスコーナー費	882	882	・下条・七谷・須田の各コミュニティセンターにおいて戸籍・住民票・印鑑証明・税関係証明書の交付を実施
☆旅券発給業務費	529	0	・一般旅券発給業務の実施
・情報政策費	3,536	3,536	・インターネット等を通して、市及び地域の情報化を推進 ☆庁内にインターネット光ファイバーを整備 ☆光ファイバーサービスを拡大するための調査費
・コミュニティ推進費	14,042	742	・はつらつコミュニティ活動補助金等 ☆(財)自治総合センターコミュニティ助成事業補助金 13,300

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
・児童福祉費（人件費含）	1,229,866	666,755	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭児童相談室運営費 ・心身障害者扶養共済費 ・児童手当給付費 211,523 ☆0歳児から2歳児までの第1子・第2子に月額5,000円を加算し、月額10,000円に給付を増額する (24,313) ・児童扶養手当給付費 78,559 ・誕生祝金 第3子から1人10万円 ・乳幼児医療費助成事業費 52,738 ☆入院を就学前から小学校卒業前まで助成を拡大 (4,747) ・ひとり親家庭等医療費助成事業費 13,122 ・公立保育所運営費 397,544 園児バス運営費（天神林保育園を除く6園） (9,201) ・私立認可保育所費 432,362 ・私立保育所借入償還金助成補助金
・乳幼児あそびの広場管理費	289	289	・上条コミュニティセンター隣にある「乳幼児あそびの広場」の管理費
・地域子育て支援センター事業費	5,206	1,856	・「乳幼児あそびの広場」と須田中央公園内の「憩いと遊びの広場」で実施
・児童館運営費	9,961	5,051	・児童館運営費
・生活保護費（人件費含）	216,013	70,477	・扶助費等
・シルバー人材センター費	15,800	15,800	・シルバー人材センター運営費補助金
・勤労者福祉費補助金	500	500	・連合県央地域協議会加茂支部及び加茂地区労センター補助金
☆加茂病院移転改築・救命救急センター開設調査費	100	100	・加茂病院移転改築・救命救急センター開設調査費
・加茂病院充実のための調査費	30	30	・加茂病院充実のための調査費
・健康づくり推進事業費	1,232	1,232	・健康カレンダーの作成等
・母子衛生費	12,628	12,430	<ul style="list-style-type: none"> ・助産師訪問指導等 ・妊婦乳幼児健康診査等 <ul style="list-style-type: none"> 乳児健康診査（3～4カ月） 1歳6カ月児健康診査 歯科健診（1.6、2、2.6、3歳児） 3歳児健康診査 妊婦健康診査（一般、精密等） ☆助成回数を2回から5回に増加する (3,700) 療育教室等
・母子健康センター運営費	1,533	1,529	・母子健康センター運営費
・妊産婦医療費助成事業費	3,827	3,827	・妊産婦医療費助成事業費
・不妊治療助成事業費	1,000	1,000	・不妊治療に要する経費を助成 1年度あたり上限10万円を助成
・血液対策費	707	707	・献血者の新規拡大等

主要事業一覽

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
・精神衛生費	2,569	2,569	・精神障害者医療費助成事業費
・保健事業費	87,395	51,622	・健康診査 84,595 ☆前立腺がん検診の実施 (3,546) ・健康教育・健康相談事業・歯科保健 対策事業・骨髄バンク事業
・機能訓練事業費	2,037	1,529	・機能訓練教室の実施 ・機能訓練センター運営費
・感染症予防費	132	44	・感染症予防費
・予防接種事業費	37,805	37,805	・各種予防接種事業 65歳以上のインフルエンザ予防 接種の無料実施 (23,195)
・結核予防事業費	1,837	1,837	・結核予防事業
<p>農業・林業・商工業・観光関係 (各分野の産業が一体となって発展するまちづくり)</p>			
☆担い手農地集積事業費	200	200	・農地の利用権を設定した農地の出し 手に助成
・新規就農者支援事業費補助金	976	418	・農協が新規就農者へリースする農業 機械等購入費補助金
・生産調整推進対策事業費	13,892	12,449	・生産調整推進対策助成補助金等
・農業用機械購入費等補助金	87,532	87,532	・農業用機械購入に対して、経費の20 %を補助(うち5%は、前年度減反 達成率をかけた補助率を積算)
・農業まつり開催費	500	500	・農協と市が共催して実施する農業ま つりへの負担金
・果樹共済加入促進事業費	1,019	1,019	・果樹共済掛金の20%を補助
・環境保全型農業推進事業費補助 金	1,200	1,200	・果樹の効率的防除を実施
・農業振興費	1,681	1,681	・くだもの広場管理費 ・市民農園調査費等 ☆クマ対策従事者賃金
・白根郷地区附帯県営農地防災 事業費負担金 H19県事業費 516,000	3,534	434	・須田、白根郷地域の湛水解消のため 国営総合農地防災事業の附帯事業と して実施 事業主体=県 負担割合(ガイドライン) 7.0% 受益者面積割合 8.3%

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
・用排水対策事業費	11,301	11,301	・土地改良区による用排水対策事業に対する補助金等
・広域農道整備事業費 H19県事業費 124,000	20,186	86 (2,000)	・須田農道延長整備事業負担金 事業主体=県 負担割合 15% 全体延長 1,205m 用地買収等
・土地改良事業費負担金	11,971	11,971	・国営信濃川下流地区かんがい排水事業費償還金負担金
・吉津川地区ほ場整備事業費 H19県事業費 380,000	25,434	34 (3,100)	・県営ほ場整備事業(担い手育成型) 吉津川地区(下条地区)のほ場整備事業の実施 平成19年度 区画整理(55.7ha)及び測量試験費等
・高柳地区ほ場整備事業費 H19県事業費 188,000	33,139	45 (17,500)	・県営中山間地域総合整備事業 高柳地区のほ場整備事業の実施 平成19年度 農業用排水施設及び農業集落排水施設等
・家畜堆肥処理施設建設調査費	20	20	・家畜堆肥処理施設建設調査費
・桐・松苗木購入費及び桐・松苗木植栽管理委託料	2,000	2,000	・桐・松苗木購入費及び桐・松苗木植栽管理委託料
・造林推進事業費	10,391	951 (5,000)	・受託事業資金利子補助金 ・森林環境保全整備事業費補助金 ・森林整備地域活動支援交付金 5,920
・きのこ王国支援事業費	1,191	108	・農協が、きのこ栽培農家へリースする、きのこ栽培機械等購入費補助金
・林道布施谷長福寺線開設事業費	26,370	3,170	・布施谷長福寺線 平成19年度 開設延長 250m
・林道今滝冬鳥越線開設事業費 H19県事業費 90,000	10,572	972 (4,000)	・今滝冬鳥越線 事業主体=県 総延長(13,320m、加茂市分11,788m) 負担割合7% 平成19年度 加茂市工区開設延長 450m
・林道大皆川線改良事業費	2,063	1,613	・大皆川線 総延長 1,500m 幅員 5m 平成19年度 改良工事、測量設計
・林道小皆川線改良事業費	1,600	1,150	・小皆川線 総延長 800m 幅員 4m 平成19年度 改良工事、用地購入
・漁業振興費	1,500	1,500	・加茂川漁業協同組合補助金等
・農業委員会費	12,641	9,573	・農業委員会費

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・地域交流センター費	8,347	3,331	・1階に、にいつフードセンター、 2階に市民交流センター及び中央コ ミュニティセンターを備えた地域交 流センターの管理運営費
・中小企業等金融対策費	2,507,611	24,314	・市制度融資審査会委員報酬等 ・地方産業育成資金預託金 80,000 ・中小企業振興資金預託金 60,270 ・工場等移転資金預託金 60,622 ・商店街近代化資金預託金 18,469 ・ふるさと就職支援資金預託金 4,704 ・商工組合中央金庫預託金 100,000 ・中小企業金融安定化特別保証制度に ついての加茂市の支援預託金 5,676 ・中小企業経営安定資金預託金 847,374 ☆第7次中小企業経営安定資金預託金 480,000 ・資金繰り円滑化借換保証制度につ いての加茂市の支援預託金 786,182 ・県信用保証協会保証料補助金24,087
・中小企業特別小口資金融資制度	101,803	493	・1件200万円を限度とする無担保 無保証の中小企業向け融資制度
・企業設置奨励事業費	9,167	167 (9,000)	・市内に工場、事業所を新設及び増設 等する者に固定資産税・都市計画税 相当額を助成
☆工場店舗新築助成事業費	238	238	・公共事業により市内に工場、店舗を 新築または改築する者に固定資産税 相当額を助成
・商店街近代化事業費	10,381	2,381 (8,000)	・五番町商店街近代化促進事業費補助 金等 ・五番町商店街アーケード建設費補助 金 8,000
・加茂駅西口運営費	7,238	7,159	・加茂駅西口運営経費
☆消費生活相談窓口設置費	50	50	・消費生活相談窓口の設置経費
・商工団体育成事業費	4,451	4,451	・加茂商工会議所中小企業施策推進費 補助金等
・商業振興事業費	7,767	17 (7,000)	・商店街協同組合が実施する共同事業 及び商業近代化推進協議会への補助 金等 ・ながいきストリート逸品フェア補助 金 ・商店街イベント事業補助金 ☆商店街再生支援事業補助金 (仲町商店街アーケード塗装) ・商店街駐車場運営事業補助金

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘要
・桐タンス等販路開拓事業費	10,424	10,424	・国内販路開拓事業補助金等 5,424 ・海外販路開拓事業補助金 5,000
☆桐タンス等海外販路開拓事業基金積立金	25	0	・桐タンス等海外販路開拓事業基金積立金
・産地振興事業費	1,658	1,658	・新技術・新製品開発事業補助金 ・中小企業研修受講料補助金 ・展示会出品小間料補助金 ・加茂鉄工業協同組合研修事業補助金
・地方バス路線運行維持対策費	882	882	・須田地区新交西バスの運行経費
・加茂土産物センター・インフォメーションセンター管理費	5,006	4,166	・加茂土産物センター・インフォメーションセンター管理経費
・雪椿まつり事業費	4,691	4,691	・雪椿まつり開催事業費
・友好都市大島町交流事業費	1,035	1,035	・友好都市大島町交流事業費
・越後加茂川夏祭り開催事業費	2,320	2,320	・越後加茂川夏祭り開催事業補助金
・観光費	12,527	12,120	・観光施設管理費、観光宣伝費
・菊花展費	1,281	1,281	・菊花展開催事業費
・産業センター費	31,314	11,151	・産業センター維持管理経費
<p>道路・河川・公園・住宅関係 (自然に恵まれ潤いとゆとりのあるまちづくり)</p>			
・交通安全施設整備事業費	8,500	8,500	・道路照明灯、道路反射鏡、防護柵等市道における安全施設の整備
・融雪施設整備事業費(臨交)	10,000	200	・消雪パイプリフレッシュ事業 栄橋線 さく井1ヶ所
・道路新設改良費(特定)	10,000	1,000	・稲荷面横線 総事業費 680,000千円 平成19年度 道路改良
・道路新設改良費 単独事業	30,000	30,000	・生活関連道路の整備 後須田上鶴森線外24線
・私道舗装事業補助金	600	600	・幅員2m以上の私道舗装補助
・出戸村松線県事業負担金 H19県事業費 30,000	3,000	300	・出戸村松線県事業負担金 道路改良
・天神林上条線県事業負担金 H19県事業費 13,000	1,300	200	・天神林上条線県事業負担金 道路改良
☆白根黒埼線県事業負担金 H19県事業費 10,000	1,000	100	・白根黒埼線県事業負担金 道路改良
・水路改良費 単独事業	5,170	5,170	・都市、集落排水路整備 住寺堀排水路外4

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主な事業名	事業費	一般財源	摘 要
・河川環境整備費	8,824	24 (4,000)	・河川除草、ホタル川の維持管理 ・加茂川、下条川等の河道整備充実
・土地改良施設維持管理適正化事業	1,658	1,658	・適正化事業負担金 五反田排水路整備 菅端排水路整備
・道路除雪費	36,091	35,954	・道路除雪費
・街路事業費(単独)	448	448	・千刈駒岡線、根古屋中央線補修費等
・仲町以東街路事業費負担金 H19県事業費 180,000	14,400	800	・都市計画街路宮寄上加茂線県事業負担金 五番町街区 用地買収、建物補償
・まちづくり交付金事業費	184,124	24 (35,800)	・根古屋中央線 100,955 用地買収、建物補償等 ・根古屋中央線広場整備 A= 345㎡ 11,000 ・千刈駒岡線道路改良 L= 58.0m 15,000 ・防火水槽設置 40㎡級 1基 10,000 ・地域交流センター用地購入等39,000 ・事務費 8,169
・若宮公園整備事業費	30,000	0 (1,500)	・自然環境資源を生かし、若宮公園の整備を行う 芝生広場整備、敷地造成
・公園緑地維持管理費	41,354	37,032	・公園、緑地の維持管理経費 ・石川公園の桜をライトアップ ・下条川ダムにヘラブナ2t放流 ・下条川ダム親水デッキ整備 ・加茂山公園雪椿原種植栽 ☆信濃川築堤記念公園調査費
・須田中央公園憩いと遊びの広場管理費	569	569	・須田中央公園憩いと遊びの広場の管理経費
・住宅新築奨励金	8,000	0 (8,000)	・住宅新築に対し固定資産税相当額を交付(280㎡限度) 一般住宅 1年間 公共事業関連 3年間
・マイホーム支援資金預託金	136,691	0	・マイホーム支援資金預託金 住宅の新築、増改築に融資 市内建築業者に発注した場合には、金利を低く設定 市内業者へ発注 1.4% 市外業者へ発注 1.8%
・加茂市保有宅地取得資金預託金	48,000	0	・1件600万円を限度に、市が保有する宅地を取得する者に対する融資
・建築業技能向上助成金	200	200	・建築業組合員の技能向上活動に助成
・市営住宅維持管理費	17,905	0	・市営住宅維持管理戸数 392戸
・県営住宅維持管理費	2,573	0	・県営住宅維持管理戸数 168戸
・再開発住宅管理費	1,194	0	・再開発住宅維持管理戸数 住宅16戸、店舗5戸、集会所1戸

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
<p>教育・文化・体育関係 (教育環境が充実し文化・体育活動が盛んなまちづくり)</p>			
・スクールバス運営費	62,505	62,505	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校 37,107 <ul style="list-style-type: none"> 加茂小学校 バス4台 千刈1、2、3丁目・学校町・都ヶ丘・希望ヶ丘・陣ヶ峰・赤谷の一部 加茂南小学校 バス3台 1区・2区・上3区・若宮町2丁目・桜沢・秋房の一部・八幡の一部 ・下条小学校 バス4台 天神林・長福寺・下興野・福島・横江・中興野・下興屋向の一部・上下条 七谷小学校 バス3台 七谷全域 須田小学校 バス2台 田中新田・上鶴森・中鶴森・下鶴森・北潟・五反田・後須田第一・後須田第二・後須田第三・後須田第四 加茂西小学校 バス1台 山島・川西・上諏訪ノ木 石川小学校(下条小学校のバスで運行) 大郷町一丁目・寿町の一部 ・中学校 18,136 <ul style="list-style-type: none"> 加茂中学校 バス2台 加茂新田・山島・川西・千刈3丁目・希望ヶ丘 若宮中学校 バス1台 1区・2区・上3区 葵中学校 バス2台 長福寺・下興野・福島・横江・上下条・中興野・下興屋向の一部・柳町の一部 七谷中学校 バス2台 七谷全域 須田中学校 バス1台 田中新田・上鶴森・中鶴森・下鶴森・砂押新田・前須田・北潟 ・障害のある小中学校生等 バス2台 7,262 <ul style="list-style-type: none"> 市内小中学校特別支援学級 月ヶ岡養護学校 新潟養護学校 新潟盲学校 適応指導教室 (勤労青少年ホームで開設)
・学校管理費	125,660	124,148	・小中学校管理運営費
・学校営繕費	20,593	20,593	・小中学校施設の改修整備を図る
☆耐震化優先度調査費	1,587	1,587	・小中学校耐震化優先度調査費

主要事業一覽

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
・不登校児童生徒適応指導教室運営費	1,573	1,573	・不登校児童生徒適応指導教室運営費
☆子どもと親の相談員活用調査研究事業費	350	0	・加茂南小学校に「子どもと親の相談員」を配置
・外国青年招致事業費	5,922	5,922	・市単独のALTを雇用し、中学校の英語教育の充実を図る
・楽器整備費	986	986	・小中学校楽器購入費及び修繕料
・遠距離等通学費補助金	136	136	・小中学校遠距離等通学費補助金
・教育用コンピュータ整備費	5,456	5,456	・小中学校教育用コンピュータ整備等 ☆石川小学校、須田小学校及び須田中学校に光ファイバーを整備
・ひとづくり支援事業費	1,200	1,200	・小学校7校、中学校5校
・校外活動費	2,029	2,029	・校外活動及び部活動にスクールバスを利用 小学校 年間 152台 中学校 年間 181台
・学校給食費(人件費含)	162,821	162,801	・小中学校の給食にかかる経費 ・学校給食良質米(加茂産コシヒカリ)購入費補助金 2,460
・奨学資金貸付金	57,060	16,651	・新規貸付 15,828 (従来の金額の貸付及び主たる扶養者の失職等による増額貸付を実施) 高校生 3名 短大・専門学校生 16名 大学生 34名
・私立高等学校就学援助費	3,965	3,965	・私立高等学校運営費補助金 ・私立高等学校生徒学費助成金
・私立幼稚園運営費補助金	2,450	2,450	・私立幼稚園運営費補助金
・体育文化活動振興費	3,200	3,200	・児童・生徒輸送用バス借上等 ・体育文化活動費補助金
・温水プール費	55,595	27,355	・温水プール管理運営費 ・各種水泳教室の開催 12,000
・屋内ゲートボール場費	3,323	3,323	・屋内ゲートボール場兼テニスコート管理運営費を市社会福祉協議会に補助
・冬鳥越スキーガーデン費	18,218	14,022	・冬鳥越スキーガーデン管理費 ・バラ園整備委託 (約150種類 2,700本) ・花時計花壇整備委託 (直径20m 314㎡)
☆体育施設整備費	3,180	3,180	・陸上競技場第4種公認更新整備費
・サッカー場費	3,828	3,828	・サッカー場管理費

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
☆サッカー場整備事業費	1,000	1,000	・安全柵設置
・体操トレーニングセンター費	4,826	4,766	・体操施設管理費
☆二万年前旧石器公園管理費	807	807	・二万年前旧石器公園管理費
☆吉津川地区ほ場整備事業遺跡発掘調査費	26,300	893	・吉津川地区ほ場整備事業に係る太田遺跡、荒又遺跡発掘調査及び馬越遺跡の遺物整理
・国道403号線遺跡発掘調査費	7,700	0	・国道403号線遺跡の遺物整理、報告書作成
・市内遺跡試掘調査費	2,550	893	・市内遺跡試掘調査費
・旧法務局建物を美術・博物館にするための調査費	50	50	・旧法務局建物を美術・博物館にするための調査費
・文化財保護費	1,644	1,644	・文化財の保存管理経費 ・無形民俗文化財保存補助金
・市史編さん費	24,323	392 (21,000)	・古文書等歴史資料の調査整理 ・市史編さんだより発行 ☆市史資料編5(民俗)発刊 5,609
・図書館費	17,054	15,931	・図書館管理運営費
・図書等購入費	13,184	13,184	・図書等の購入費
・図書館整備費	860	860	・営繕費及び視聴覚機器購入費
・文化会館費	31,425	23,508	・文化会館管理運営費
・文化会館自主事業費	24,556	909 (6,000)	・自主事業費(11事業、13公演)
・社会体育活動推進費	2,712	2,712	・スポーツ団体補助及び各種スポーツ大会出場援助 ・スポーツ少年団等の対外遠征にスクールバス等を使用
・少年剣道大会開催費補助金	180	180	・少年剣道大会開催経費への補助金
・社会教育団体等補助金	2,499	2,499	・社会教育団体等補助金 ・加茂郷菊花展開催費補助金 ・全国松坂&全国小唄日本一大会開催費補助金
・青少年育成団体連絡協議会補助金	4,918	4,918	・各地区青少年育成団体等補助金
・国際交流推進費	4,740	4,740	・国際交流推進費補助金等
環境・衛生・消防・上水道・下水道関係 (安全で快適な暮らしよいまちづくり)			
・加茂川一斉清掃事業費	121	121	・毎年6月第一日曜日に実施

主要事業一覧

☆は新規事業

一般財源欄中()書きは、ふるさと創生事業基金等を充当 (単位：千円)

主 な 事 業 名	事 業 費	一 般 財 源	摘 要
・環境衛生事業費	4,089	4,089	・衛生害虫駆除 ・公共下水道消毒委託料
・水と緑の環境づくり花いっぱい推進費	4,469	211 (4,000)	・花いっぱい運動の活動と推進
・自然環境保全対策費	538	538	・乱開発の未然防止と自然環境の保全を図る
・公害対策費	311	281	・水質・騒音・振動・悪臭公害の未然防止
・交通対策費	2,041	2,041	・交通安全運動費等 ・チャイルドシート購入費補助金
・自転車駐車場費	1,302	1,302	・自転車駐車場管理経費
・加茂市・田上町消防衛生組合負担金	361,085	361,085	・ごみ、し尿処理、斎場等にかかる負担金
・塵芥処理費	74,266	74,257	・ごみ収集業務委託 70,475 ・再生資源回収事業補助金 ・ごみ収集ステーション集塵箱購入費
・合併処理浄化槽設置整備事業費補助金	3,305	1,469	・合併処理浄化槽設置整備事業費補助金 10基
・し尿処理費	17,097	696	・し尿汲取委託料
・下水道事業特別会計繰出金	652,047	652,047	・下水道事業特別会計繰出金
・上水道費	41,793	20,993	・三条地域水道用水供給企業団出資金
・未給水地域整備事業費	46,500	0	・上大谷地区、中大谷地区上水道整備事業出資金
・飲料水供給事業費補助金	74	74	・飲料水供給事業費補助金 上大谷地区、中大谷地区の給水施設水質検査補助金
・加茂警察署廃止阻止のための調査費	30	30	・加茂警察署廃止阻止のための調査費
・加茂川防災調査費	50	50	・加茂川防災調査費
☆同報無線調査費	50	50	・同報無線調査費
☆衛星携帯電話導入費	268	268	・衛星携帯電話1台購入及び通話経費
☆洪水ハザードマップ作成費	9,000	3,000	・洪水ハザードマップ作成費
・常備消防費	342,881	342,881	・加茂市・田上町消防衛生組合負担金
・消防団運営費	45,341	45,341	・消防団活動に係る運営費 (消防団員 406人)

特別会計の概要

(単位：千円)

特別会計	本年度予算額	前年度予算額	主な事業
国民健康保険特別会計	3,028,301 伸率 6.9%	2,833,288	①世帯数 5,909 世帯 ②被保険者数 11,694人 ③国民健康保険税 855,429 千円 (4.5%減) ④保険給付費 1,960,034 千円 (0.1%減) ⑤人間ドック助成事業 888 件 対象年齢 30歳以上 ⑥出産育児一時金 22 件 一人当たり支給額 350 千円 ⑦葬祭費 229 件 一人当たり支給額 50 千円
※特殊要因 国民健康保険特別会計の予算額のうち保険財政共同安定化事業拠出金 265,335千円は、高額な医療費について各市町村間で負担調整するものであり歳入・歳出同額計上している。この拠出金を除いた予算額は、2,762,966千円で前年度予算額 2,833,288千円との比較では、前年比△70,322千円(△2.5%)である。			
老人保健特別会計	3,043,550 伸率 0.4%	3,032,395	①医療対象人員 4,585 人 国保 3,281 人 社保 1,304 人 ②医療諸費 3,026,269 千円
宅地造成事業特別会計	350,984 伸率 0.0%	351,047	①市内一円小規模住宅団地造成事業 ☆若宮住宅団地テレビ共同受信施設地上デジタル化対応工事 ②若宮住宅団地・後須田住宅団地等分譲
下水道事業特別会計	2,627,143 伸率 30.3%	2,015,535	①事業認可面積 696.4ha ②平成18年度末供用開始区域予定 394ha ③事業進捗率18年度末見込 19年度末予定 整備率 56.7% 57.3% 普及率 57.3% 57.9% 水洗化率 72.5% 73.4%
特殊要因を除いた予算額	1,557,343 伸率△ 1.0%	1,573,835	④事業費 (1) 国庫補助事業 352,000 千円 ・雨水管渠工事 延長 440m ・污水管渠工事 延長 1,348m (2) 単独事業 164,300 千円 ・污水管渠工事等 延長 1,266m (3) 中越地域流域下水汚泥処理事業 61,959 千円 ・県への委託事業(構成市町村 5)
※特殊要因 (単位：千円) 本年度予算額 前年度予算額 借換債 706,900 116,200 資本費平準化債 276,900 242,000 下水道事業債(特別措置分) 86,000 83,500 計 1,069,800 441,700			

特別会計の概要

(単位：千円)

特別会計	本年度予算額	前年度予算額	主 な 事 業
介護保険特別会計	2,041,436 伸率 3.2%	1,978,255	<ul style="list-style-type: none"> ①介護保険予定対象者数 8,494 人 ②介護保険料 359,424 千円 第1号被保険者(65歳以上) 月額保険料 3,500円 ③保険給付費 1,962,440 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護サービス等給付費 ホームヘルプサービス事業 デイサービス事業 ショートステイ事業 訪問看護事業 デイケア事業 ・施設介護サービス等給付費 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 ・福祉用具購入費 ・住宅改修費 ・居宅介護サービス計画給付費 ④介護認定審査費 17,320 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・認定審査会 50回開催 介護認定審査会委員報酬等 主治医意見書作成手数料等 ⑤地域支援事業費 38,045 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防事業費(65歳以上対象) 特定高齢者把握事業費 健康教育事業費 健康相談事業費 歯科保健対策事業費 機能訓練事業費 介護予防一般高齢者施策事業費 包括的支援事業費
在宅介護サービス事業特別会計	448,777 伸率△ 2.4%	459,889	<ul style="list-style-type: none"> ①訪問看護ステーション運営費 30,478 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護事業費 保健師・看護師・理学療法士が訪問 ②訪問介護事業費 214,240 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームヘルプサービス事業(加茂福祉会へ委託) ホームヘルパー65人 ホームヘルパーによる在宅福祉サービスの推進 ③通所介護事業費 136,439 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・デイサービス事業(加茂福祉会へ委託) 平成園、第二平成園で実施 ④短期入所事業費 3,129 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・老人ショートステイ事業 介護保険の給付限度を超える分を市単独で助成 ⑤居宅介護支援事業 675 千円 サービス計画費 ⑥在宅介護・看護支援センター運営費等 22,615 千円 在宅高齢者等の相談・介護保険サービス提供機関との調整の実施

水道事業会計の概要

(単位：千円)

区分	項目	本年度予算額	前年度予算額	伸率
水道事業会計	(収益的収支)			
	収入 水道事業収益	533,844	546,117	△ 2.2
	支出 水道事業費用	605,940	609,826	△ 0.6
	差引	△ 72,096	△ 63,709	13.2
	(資本的収支)			
	収入 資本的収入	198,174	283,266	△ 30.0
	支出 資本的支出	288,001	374,120	△ 23.0
	差引	△ 89,827	△ 90,854	△ 1.1
	(損益勘定留保資金)			
	過年度分	60,837	41,042	48.2
当年度分	167,712	163,325	2.7	
計	228,549	204,387	11.8	
	収支差引	66,626	49,824	33.7
事業概要	① 業務予定量			
	(1) 給水戸数	9,920 戸		
	(2) 年間総給水量	4,083,550 m ³		
	(3) 一日平均給水量	11,157 m ³		
	② 主な建設改良事業			
	(1) 配水管移設事業			
	・下水道関連事業	八幡猿毛線等	延長 476m	
	・国道整備関連事業	出戸村松線等	延長 430m	
	(2) 未給水地域整備事業	160,500(うち一般会計負担46,500)		
	(上大谷・中大谷地区)	総事業費 328,062		
・配水管布設				
・中大谷配水池築造工事				
③ 本年度予算は、66,626千円の黒字である				
④ 県内20市中最低の水道料金を堅持する				
⑤ 三条広域水道の矢立配水池完成により、今年度もすべての加茂市民に粟ヶ岳の水を供給する				
⑥ 平成19年度内に加茂市全域の上水道整備が完了する				

III 資料

歳入款別一覽表（対前年比較）

（単位：千円）

款	本年度予算額	前年度予算額	比	較	構成千分比
1 市 税	3,157,020	2,746,358	410	662	235
2 地 方 譲 与 税	172,000	413,000	△	241,000	13
3 利 子 割 交 付 金	15,000	15,000		0	1
4 配 当 割 交 付 金	7,000	7,000		0	1
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	8,000	3,000	5	000	1
6 地 方 消 費 税 交 付 金	310,000	310,000		0	23
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	70,000	70,000		0	5
8 地 方 特 例 交 付 金	30,000	86,000	△	56,000	2
9 地 方 交 付 税 （臨時財政対策債を加算した場合）	3,536,000 (3,827,000)	3,681,000 (4,022,000)	△	145,000 (△195,000)	263
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8,500	8,500		0	1
11 分 担 金 及 び 負 担 金	171,296	171,340	△	44	13
12 使 用 料 及 び 手 数 料	280,404	294,226	△	13,822	21
13 国 庫 支 出 金	578,929	540,178	△	38,751	43
14 県 支 出 金	495,602	559,252	△	63,650	37
15 財 産 収 入	12,395	14,873	△	2,478	1
16 寄 附 金	2,689	4,161	△	1,472	0
17 繰 入 金	596,097	543,617	△	52,480	44
18 繰 越 金	30,000	30,000		0	2
19 諸 収 入	3,046,668	3,012,695	△	33,973	227
20 市 債	905,400	845,800	△	59,600	67
(市債の内訳) 臨時財政対策債・減税補てん債・借換債を除く市債	476,600	472,800		3,800	35
臨時財政対策債・減税補てん債	291,000	373,000	△	82,000	22
臨時財政対策債	291,000	341,000	△	50,000	22
住民税減税補てん債	0	32,000	△	32,000	0
借 換 債	137,800	0		137,800	10
歳 入 合 計	13,433,000	13,356,000		77,000	1,000

*臨時財政対策債・減税補てん債の元利償還金は全額国が負担

歳出款別一覽表（対前年比較）

（単位：千円）

款	本年度予算額	前年度予算額	比較比	本年度の財源内訳				構成 千分比	
				特定財源					一般財源
				国県支出金	地方債	その他			
1 議会費	150,844	158,260	△ 7,416				150,844	11	
2 総務費	1,173,131	1,020,706	152,425	81,644	175,000	61,300	855,187	87	
3 民生費	3,174,576	3,149,451	25,125	755,509	26,100	515,761	1,877,206	236	
4 衛生費	833,656	851,160	△ 17,504	32,379	67,300	39,134	694,843	62	
5 労働費	88,154	88,341	△ 187			35,982	52,172	7	
6 農林水産業費	390,585	411,867	△ 21,282	28,303	65,300	37,989	258,993	29	
7 商工費	2,784,360	2,789,176	△ 4,816	40,750		2,597,044	146,566	207	
8 土木費	1,576,463	1,645,142	△ 68,679	87,849	142,900	266,532	1,079,182	118	
9 消防費	412,686	440,062	△ 27,376	6,000			406,686	31	
10 教育費	1,206,614	1,252,009	△ 45,395	40,785		140,398	1,025,431	90	
11 災害復旧費	4,234	4,234	0				4,234	0	
12 公債費	1,627,696	1,535,591	92,105	28	137,800	19,530	1,470,338	121	
借換債分を除く公債費 （市純負担分）	1,489,896 （△719,077） （770,819）	1,535,591 （△744,097） （791,494）	△ 45,695 （△ 25,020） （△ 20,675）	28		19,530	1,470,338	111	
借換債分	137,800	0	137,800		137,800			10	
13 諸支出金	1	1	0				1	0	
14 予備費	10,000	10,000	0				10,000	1	
歳出合計	13,433,000	13,356,000	77,000	1,073,247	614,400	3,713,670	8,031,683	1,000	

性質別経費一覧表

(単位：千円・%)

区 分	平成18年度		平成19年度		
	当 初	構 成 比	当 初	構 成 比	前 年 比
1. 消費的経費	6,726,613	50.4	6,834,144	50.9	1.6
(1) 人件費	2,405,302	18.0	2,483,336	18.5	3.2
(2) 物件費	1,642,689	12.3	1,620,800	12.1	△ 1.3
(3) 維持補修費	158,635	1.2	163,058	1.2	2.8
(4) 扶助費	1,223,604	9.2	1,244,872	9.3	1.7
(5) 補助費等	1,296,383	9.7	1,322,078	9.8	2.0
2. 投資的経費	706,940	5.3	565,757	4.2	△ 20.0
(1) 普通建設事業	702,706	5.3	561,523	4.2	△ 20.1
ア 補助事業	333,655	2.5	253,734	1.9	△ 24.0
イ 単独事業	369,051	2.8	307,789	2.3	△ 16.6
(2) 災害復旧事業	4,234	0.0	4,234	0.0	0.0
ア 補助事業	0	—	0	—	0
イ 単独事業	4,234	0.0	4,234	0.0	0.0
3. 公債費	1,535,550	11.5	1,627,655	12.1	6.0
借換債分を除く公債費	1,535,550	11.5	1,489,855	11.1	△ 3.0
借換債分	0	—	137,800	1.0	皆増
4. 積立金	37,977	0.3	46,468	0.3	22.4
5. 投資及び出資金・貸付金	2,964,761	22.2	2,942,423	21.9	△ 0.8
6. 繰出金	1,374,159	10.3	1,406,553	10.5	2.4
7. 予備費	10,000	0.1	10,000	0.1	0.0
合 計	13,356,000	100.0	13,433,000	100.0	0.6